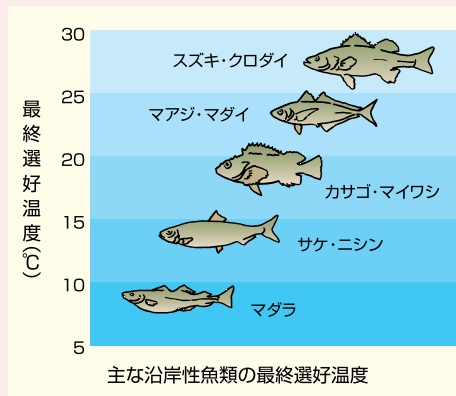


海生研で主な沿岸性魚類を用いて飼育実験したところ、種類によって好む水温（最終選好温度）が異なることがわかりました。

冷水域に生息するマダラやサケ、ニシンは8～15℃付近、また温水域に生息するカサゴ、マイワシなどでは20℃前後、マダイやマアジなどでは24～25℃付近でした。スズキ、クロダイでは28～30℃付近の高い温度を好むことがわかりました。



(ご自由にお持ちください)

かいせいけん

# 海の豆知識

## Vol.2

??? 魚のことわざ ???  
〈その1〉



財団法人海洋生物環境研究所は、発電所の取放水等が海の環境やそこに生息する生物に与える影響を科学的に解明する中立的な調査機関として、環境庁、農林省(当時)、通商産業省の共管の下で、昭和50年に設立されました。

これまで「大規模発電所の取放水が生物に及ぼす影響の解明」「取放水域の環境調和技術の開発」「原子力発電所等周辺海域の海洋放射能調査」等の調査研究を国や民間からの委託をうけて実施しております。

海の豆知識 第2号

平成11年12月1日 発行

発行所

財団法人 海洋生物環境研究所

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3丁目29番地 帝国書院ビル5階

電話 03-5210-5961

FAX 03-5210-5960

財団法人 海洋生物環境研究所

# 魚のことわざ

〈その1〉

## ——タコ——

海とその生物にまつわることわざや格言についてお話ししましょう。

今回のテーマは蛸(タコ)です。国によってはデビル・フィッシュとして嫌われているタコも、私たちにとっては昔から愛され、食材としてもポピュラーな物の一つですね。

英語ではオクトパス(Octopus)と言いますが、オクト(またはオクタ)は「8」を表す言葉です。オクタゴンは八角形、オクターブは八音階を表す音楽用語。タコは足が8本…なのでオクトパス。ずいぶん単純な名前をつけられたものだと思いますか。

1

### 『土用の蛸は親にも食わずな。』

「アカエイの吸い物蛸の足」。タコは麦藁蛸の初夏から夏の土用にかけて特に美味しい。アカエイも夏が旬。旨い物は一人占めにして、誰にも食わずな、の島国根性。

しかし、「冬至海鼠」同様にタコの本当の旬は冬とも言う。地方により、種類によって旬が異なるのであろうか。鈍感な舌では判定のしようがないが、江戸前の土用のタコは、これぞタコの味、と思わせる旨さである。

2

### 『梅雨時に雨の多い年は蛸、烏賊が少ない。』

タコ、イカが孵化するのは春。「蛸の真水嫌い」で、彼等の大敵は雨。

梅雨に雨が多い年は、海水の塩分濃度が薄れ、稚蛸、稚烏賊が死んでしまって不漁となることが多い。一般的には「梅雨時に雨が多ければ好漁」「水害のある年は蛸の豊漁」で豊漁に恵まれることが多いが、タコ・イカは例外。

3

### 『あぶら石のあるところには蛸がいる。』

「あぶら石」とは、潮の流れが速い為に、石の表面が洗われてツルツルしている綺麗な石のこと。その周囲にはゴミも溜まらない。

一方、蛸の食い意地は凄まじいが、至って綺麗好き。食べかすは外に出し、自分の棲家を汚さないようにしている。要するに、潮流によって掃除されるような所に棲んでいるから、「あぶら石」のある近くには蛸がいる。漁師の経験から生まれた、主として北海道地方の言葉。



4

### 『海驢は蛸の群れについて来る。』

〈下北半島地方の諺〉。アシカはタコ、イカが大好物。海獣・海鳥と魚類は深い因果関係にあり、漁師や釣り人は魚群発見の目安にする。

「海驢の番」と来れば、不寝番のこと。アシカが群居して眠るとき、必ず一頭は起きていて周囲を警戒する習慣がある。